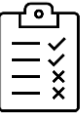


「AI乗合オンデマンド交通サービス(のらざあ)」に関するプライバシー影響評価

茅野市(事業・サービスの委託先:Via Mobility Japan株式会社)

茅野市は、掲題サービスに関する「プライバシー影響評価※」について、本市における一次評価および茅野市データガバナンス部会における審議のもと、以下の通り評価します。



【サービスの概要】

- AI乗合オンデマンド交通「のらざあ」は、アプリや電話での予約に応じて市内約8000カ所の仮想停留所から、AIが最適な乗合ルートを算出して運行するオンデマンド型の公共交通です。従来の定時路線バスに比べて、より柔軟な移動が可能となったことで、高齢者の外出支援や通学・買い物の利便性を大幅に向上させ、外出機会の増加や家族の送迎負担の軽減、市内の渋滞緩和といった効果を上げています。本サービスのプラットフォームとして、Via Mobility Japan社のソリューションを活用しています。



【取り扱われるプライバシー情報】

- 本サービスでは、プライバシー情報として、以下に関する情報が取り扱われる可能性があります。

対象者	本サービスを利用する茅野市民等
取り扱う市民の情報	氏名・生年月日・位置情報等の利用者情報、利用者要配慮情報(障害者手帳の有無・車いす利用の有無等)、支払い情報(クレジットカード番号等)

- こうした情報が適切に取り扱われるように実施したプライバシー影響評価の結果は、右欄の通りです。

評価結果

サービスの継続が可能

事業者において、プライバシー情報に関する適切な対策が講じられています。



【プライバシー情報に関する対策等】

- 本サービスではその性質上、利用者の機微なプライバシー情報を取り扱う可能性があります。ただし、本サービスを提供する事業者は、技術的措置や人的措置、物理的措置等の様々な観点から、プライバシー情報の取り扱いに関する適切な対策を講じています。
- 本市においては、個人情報の取扱主体として、個人情報の保護に関する法律及び茅野市個人情報の保護に関する法律施行条例の規定に基づき、個人データの安全管理のために必要かつ適切な措置の一層の徹底に努めます。
- なお、取り扱うプライバシー情報の変化や大幅な機能改修等が生じた場合には、状況に応じた評価の見直しを行います。見直しの結果として、プライバシー情報の取り扱いに懸念が生じると本市が判断した場合には、サービスの提供可否を含めた検討を適切に行います。



プライバシー影響評価は、事業・サービスの委託先である事業者の自己申告に基づき実施しています。本市が本取組を実施することは、必ずしも対象の事業・サービスのプライバシーリスクを完全に排除することを意味しません。本市は事業者に対し、本評価結果に拘わらず、プライバシー情報の厳格な管理を求めて参ります。

※ プライバシー影響評価とは…個人情報等の個人に関する情報(プライバシー情報)を取り扱う情報システムにおいて、情報提供者や利用者に与える影響を評価し、適切な対策を講じるための取組みです。